



体調不良時に備えた事前準備

発熱などの体調不良時に備えて、新型コロナウイルス感染症の抗原定性検査キットや解熱鎮痛薬、1週間分の食料品・生活必需品などを準備しておきましょう。

事前に準備しておくの良いもの

医療品など

- 新型コロナウイルス感染症の抗原定性検査キット
- 市販の解熱鎮痛薬
- 体温計
- 生活必需品



食料品など

- 水分補給ができるもの
- 体調がすぐれない時でも食べやすいもの
- 調理せず簡単に食べられるもの



発熱など体調が悪い場合

軽度の発熱や倦怠感などの場合は、まず市販薬などを服用し、様子を見るようお願いします。65歳以上や基礎疾患のある方などは、診療・検査医療機関などへの相談・受診をお願いします。なお、医療機関での相談・受診をする場合は、できるだけ平日、日中の対応にご協力をお願いします。

【相談・受診の流れ】

1 かかりつけ医がいる場合は、県ホームページで「診療・検査医療機関」に該当するか事前確認のうえ、予約をお願いします。

岩手県 診療・検査医療機関 検索



2 かかりつけ医が診療・検査医療機関に該当しない場合は、最寄りの診療・検査医療機関を確認し、事前相談のうえ、受診をお願いします。

3 診療・検査医療機関に電話がつかない場合(夜間・休日など)や、どの機関に電話すればよいか迷う場合は、いわて健康フォローアップセンターに電話相談をお願いします。電話による相談が難しい方は、FAXをご利用ください。

いわて健康フォローアップセンター

電話 0570-089-005 FAX 050-3730-7658

受付時間/24時間(土日・祝日を含む)

マスク着用の考え方について

令和5年3月13日からマスク着用については、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断に委ねることが基本となりました。マスク着用の判断に当たっては、国が示す「着用が効果的な場面」などを参考としてください。

着用が効果的な場面

周囲の方に感染を広げないために



受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時



通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

ご自身を感染から守るために



高齢者



基礎疾患を有する方
慢性肝臓病・がん・
心血管疾患など



妊婦

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

留意事項

- 事業者が感染対策上または事業上の理由などにより、利用者または従業員にマスクの着用を求めることが許容されています。施設の利用時に事業者からマスクの着用を求められたときは、ご協力をお願いします。
- 本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないようにお願いします。

岩手県 マスク着用 検索



このほかの県などの取り組みは、
県ホームページからご確認ください。

岩手県 新型コロナ対策 検索

